Top News!

This month's Top News

企業紹介

5
FUKUOKA SHOKOKAI NEWS
福岡県商工会ニュース
第 452 号（隔月発行）
編集発行所
福岡県商工会連合会
福岡市博多区吉塚本町 9-15
（中小企業振興センター 7 階）
電話：092・622・7708
FAX：092・622・7798

上：アメリカでのデモンストレーションの様子。集まった同業者の注目を集めた。下：**サーファー**（右）で均し、振動機付きの**ローリー**（左）でコンクリを密にし、上写真の**ハンドマン**で仕上げる。機械はすべて特許取得済。

日本の職人が、世界を相手に大活躍
職人の魂込めた、奇跡の機械

「新連携」取得の快挙！
コンクリート仕上げに革命

有限会社 上成工業
住所／太宰府市大字吉松 42-8　電話／092・928・3003

コンクリートを塗る左官職人の華麗な手さばきは、職人の技そのもの。商業施設など巨大建造物も、現在ではすべて職人が手塗りで仕上げている。この職人技である「コンクリ塗り」を機械化したのが、**「上成工業」**の木場義幸社長。社長自身は左官歴40年、自分の技に対する誇りも自信もあった。しかし建設業における人材不足を予見した社長は一念発起、自ら機械化に取りかかった。業界からは「できるわけない」「同業者を潰すのか」と、反発の嵐。しかし「本職が作ると、機械に命が吹き込める」と、失敗しながらも諦めなかった。こうして出来た機械は、「施工面積の拡大」「美しい仕上げ」「コンクリの亀裂防止」など、高いパフォーマンス性を実現。施工期間を大幅に圧縮するなど、その経済効果は高い。

これに目を付けたのが、アメリカの世界的建設機械メーカー。アメリカの見本市で実際に使ってみせたところ、日本とは逆に同業者からは称賛の嵐。翌日には、前述の大手企業の会長や社長と直々に契約を締結、**世界市場**への扉が開かれた。

さらにこちらは、中小機構の**「新連携事業」**も取得。新連携事業の支援内容は充実しているが、そのぶん売上げが立つ見込みをシビアに求められ、他社との連携要件も厳しい。**商工会の本格的な支援**を受けての取得は、県内初となる。この快挙を機に、新たな事業分野の開拓と、大幅な利益向上を目指していく。

木場義幸社長。現在も機械には改良を重ねている。

企画・編集／ハナダカンパニー　取材・文／津田幸子

担当：太宰府市商工会　草野和憲